

# 古代米(色素米)は健康に良いのか？

## —色素米の主要7ミネラルの分析値を統計解析—

### 技術の特徴

- ・農研機構育成色素米8品種を試験圃場にて4年間栽培し、ミネラル含量を分析
- ・市販色素米を2年間収集し、ミネラル含量を分析
- ・対象品種としてコシヒカリを選択
- ・色素米がコシヒカリに対して高ミネラルであるか有意差を検定

### 研究の内容

分析試料：農研機構の各育成地（秋田、茨城、福岡）で標準栽培された色素米8品種と同年度、同じ場所で栽培されたコシヒカリを4年間分、通販で2年間に収集した色素米（54点）とコシヒカリ（43点）

分析方法：湿式灰化してICP-AESにて多元素同時測定

有意差検定：色素米の含量値とコシヒカリの含量値を正規分布を前提としない有意差検定法にて解析

対コシヒカリ比

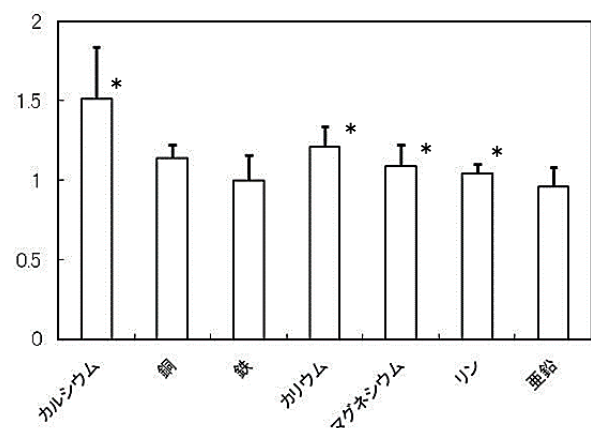


図1. 農研機構育成色素米8品種4年間のミネラル含量の対コシヒカリ比

\*はコシヒカリに対して有意に（危険率5%）高含量のミネラル

対コシヒカリ比

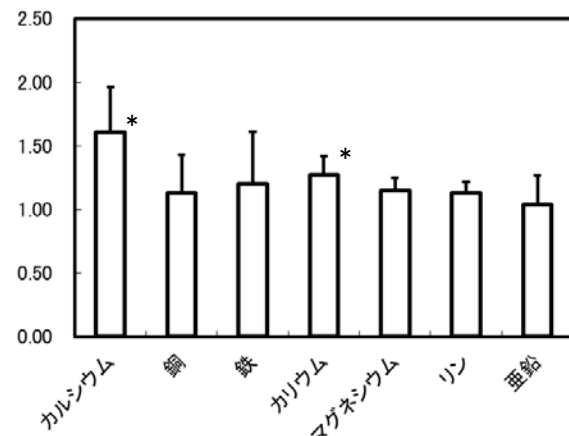


図2. 2年間に収集した市販色素米のミネラル含量の対コシヒカリ比

\*はコシヒカリに対して有意に（危険率5%）高含量のミネラル

### 今後の展開

色素米は「古代米」といわれ、高ミネラルで健康に良いとされているが、その根拠を見つけて、検証する必要がある。

### 参 考



農研機構  
食品研究部門

代表研究者：鈴木 雅博  
所 属：食品健康機能研究領域  
栄養健康機能ユニット

問い合わせ先：029-838-8085